



6月 げんきだより

令和7年6月2日
子育て支援センター
文責 会田 美緒

心地よい風が感じられ暖かい日が多くなってきました。天気の良い日には、子育て支援センターの窓から、こども園のこども達が手を繋いで仲良く散歩に出かける姿が見えます。広場で遊んでいる親子が手を振ると、元気に手を振り返してくれる子がたくさんいて、互いの反応にとっても嬉しそうです。支援センター周辺にはたんぽぽの花がたくさん咲き、大切そうに握って歩く可愛い姿が見られるようになりました。これから暖かくなってくるので、ゆっくりお散歩しながら身近な自然を見たり触れたりして遊ぶのも良いですね。

子育て支援センターでも、天気の良い日には園庭で遊んだり、野菜の生長を観察したりしながら、戸外の気持ち良さをを感じて遊ぶ機会をつくっていききたいと思います。

※園庭や畑に行きたい方は、子育て支援センター職員に声をかけて下さいね。



日	月	火	水	木	金	土
1	2 げんきだより発行 トランポリンの日 11:00～ 13:30～	3	4 未就園児園開放日 10:00～11:00 ※午前中は広場の 利用ができません	5	6 森のともだち (瓜幕保育所) 10:00～11:00 ※午前中は広場の 利用ができません	7
8	9 服のリサイクル会 (9日～13日)	10 親子乗馬 10:00～11:00 ※午前中は広場の 利用ができません	11	12	13 赤ちゃんの日 10:00～ ※午前中は広場の 利用ができません	14
15	16	17 ころころの日 9:30～ ※10:30 迄は広場 の利用ができません	18	19	20 誕生会 10:00～	21 土曜開放日 9:00～16:00
22	23	24	25 てくてくの日 9:30～ ※10:30 迄は広場 の利用ができません	26	27	28
29	30 はじめましての日 13:00～17:00 ※午後は広場の利 用ができません					

★行事について★

行事は全て申込みが必要です。

子育て支援センターで申込用紙に記入するか、電話での申込みをお願いします。

★服のリサイクル会★

6月9日～13日の期間、子育て支援センターでこども服のリサイクル会をしています。サイズ別で置いてありますのでご自由にお持ちください。

★ころころの日、てくてくの日★

6月から毎月1回、未就園のお子さんを対象とした「ころころの日」と「てくてくの日」を開催いたします。対象のお子さんには直接はがきが届きますので是非遊びに来てください。

- ・ころころの日：生後6ヶ月～1歳児未満
- ・てくてくの日：1歳児以上

お母さんのストレッチの様子
(赤ちゃんの日)



こども園を探検しました。保育室、調理室、うさぎ小屋を見学しました。
(未就園児園開放)



午前は小さい子達がお母さんと、午後はこども園帰りの子達が兄弟や友達と一緒に楽しく遊んでいました。
(トランポリンの日)



こどもの人間関係

0～2歳児の育ちには、人とのかかわる土台を作る大事なポイントがたくさん詰まっています。



0～3か月頃

- ・声をかけられるとにっこり笑う
- ・あやされると笑顔で手足を動かす

こどもが泣いた時に、大人があやしなから原因を探して快い状態にしてあげましょう。この繰り返しでにっこり笑顔が表れ、手足を動かしたり全身で嬉しい楽しい気持ちを表現するようになります。



4～6か月頃

- ・身近な大人の顔がわかる
- ・身近な大人に向けて声を出し笑いかける

少し高めの声で、ゆっくりはっきり語りかけましょう。こどもの様子に合わせて関わることの繰り返しで、大人が反応してくれる心地よさを感じ、自分から働きかけるようになります。

7～9か月頃

- ・身近な大人との遊びを楽しむ
- ・後追いや夜泣きが強くなる

「いないいないばあ」等の単純な繰り返し遊びで人と関わる楽しさを感じます。知っていることには安心を感じる一方、知らないことには不安を感じて後追いや夜泣きが表れることがあるので、傍で不安を受け止めながら、乗り越えられるように支えてあげましょう。



10～12か月

- ・身近な大人と物や別の人を共有する
- ・物のやり取り「ちょうだい」「どうぞ」

持っているおもちゃを身近な大人に見せようとします。丁寧に関わって伝わる楽しさを感じられるようにしましょう。こどもの要求に応じた「ちょうだい」「どうぞ」の繰り返しで興味が物から人との関わりに移ります。



13～15か月頃

- ・要求が通らないと駄々をこねる
- ・持っている物を取られそうになると抵抗する

他の子に興味をもち、遊んでいるおもちゃを欲しがったり、同じ遊びをしなくなります。又、自我が芽生え要求を否定されると反発します。「遊びたいんだね」等、気持ちを言葉にして受け止めたり、して友達と関わる楽しさを感じられるように工夫しましょう。

16～18か月頃

- ・知らない人の前で恥ずかしがる
- ・友達への働きかけが増える
(友達に抱きつく、泣いている子の傍に行く等)

はじめてのことや人に不安を感じることがあります。ゆったりと関わりながら「恥ずかしいよね」等、共感の言葉をかけて見守ってあげましょう。友達への興味を生かした追いかけっこや真似っこ遊び等で、友達と一緒に楽しさを感じます。

19～24か月頃

- ・自分の物を「〇〇ちゃんの！」と主張する
- ・比べて選んで決める「～じゃない〇〇しよう」

大人の関わり方によって「今はできない」等の状況を理解して、「じゃあ〇〇しよう」と気持ちを立て直そうとします。こどもの主張に一度「そうか、〇〇したいのね」と受け止めましょう。気持ちを受け止めてもらえることで落ち着き、「じゃあ、どうしようかな」と次の行動を考えられるようになっていきます。

★育児・栄養相談について★

午前も午後も随時受け付けています。
気軽にご相談ください。

鹿追町子育て支援センター

〒081-0216 鹿追町鹿追北2線8番地
TEL0156(66)1165 FAX0156(66)2167